



SnapMirror APIメソッド

Element Software

NetApp
November 12, 2025

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/element-software-128/api/reference_element_api_abortsnapmirrorrelationship.html on November 12, 2025. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

SnapMirror APIメソッド	1
スナップミラー関係の中止	1
パラメータ	1
戻り値	1
バージョン以降の新機能	1
スナップミラー関係を解除する	2
パラメータ	2
戻り値	2
バージョン以降の新機能	2
詳細情報の参照	2
ブレイクスナップミラーボリューム	2
パラメータ	3
戻り値	4
バージョン以降の新機能	4
詳細情報の参照	4
スナップミラーエンドポイントの作成	4
パラメータ	4
戻り値	5
バージョン以降の新機能	5
CreateSnapMirrorEndpointUnmanaged	5
パラメータ	5
戻り値	5
バージョン以降の新機能	6
スナップミラー関係の作成	6
パラメータ	6
戻り値	7
バージョン以降の新機能	7
スナップミラーボリュームの作成	7
パラメータ	7
戻り値	8
バージョン以降の新機能	9
SnapMirrorエンドポイントの削除	9
パラメータ	9
戻り値	9
バージョン以降の新機能	9
スナップミラー関係の削除	9
パラメータ	9
戻り値	10
バージョン以降の新機能	10

GetOntapVersionInfo	10
パラメータ	10
戻り値	11
バージョン以降の新機能	11
スナップミラークラスアイデンティティの取得	11
パラメータ	11
戻り値	12
バージョン以降の新機能	12
SnapMirror関係の初期化	12
パラメータ	12
戻り値	13
バージョン以降の新機能	13
ListSnapMirrorAggregates	13
パラメータ	13
戻り値	14
バージョン以降の新機能	14
SnapMirrorエンドポイントの一覧	14
パラメータ	14
戻り値	15
バージョン以降の新機能	15
スナップミラーLUNのリスト	15
パラメータ	15
戻り値	16
バージョン以降の新機能	16
スナップミラーネットワークインターフェースの一覧	16
パラメータ	16
戻り値	16
バージョン以降の新機能	17
スナップミラーノードのリスト	17
パラメータ	17
戻り値	17
バージョン以降の新機能	17
スナップミラーポリシーの一覧	18
パラメータ	18
戻り値	18
バージョン以降の新機能	18
スナップミラースケジュールのリスト	18
パラメータ	18
戻り値	19
バージョン以降の新機能	19
スナップミラー関係のリスト	19

パラメータ	19
戻り値	20
バージョン以降の新機能	20
スナップミラーボリュームのリスト	21
パラメータ	21
戻り値	22
バージョン以降の新機能	22
SnapMirrorVサーバーのリスト	22
パラメータ	22
戻り値	23
バージョン以降の新機能	23
SnapMirrorエンドポイントの変更	23
パラメータ	23
戻り値	24
バージョン以降の新機能	24
ModifySnapMirrorEndpoint（管理対象外）	24
パラメータ	24
戻り値	24
バージョン以降の新機能	25
スナップミラー関係の変更	25
パラメータ	25
戻り値	26
バージョン以降の新機能	26
スナップミラー関係の更新	26
パラメータ	26
戻り値	27
バージョン以降の新機能	27
静止スナップミラー関係	27
パラメータ	27
戻り値	28
バージョン以降の新機能	28
ResumeSnapMirror関係	28
パラメータ	28
戻り値	28
バージョン以降の新機能	29
スナップミラー関係の再同期	29
パラメータ	29
戻り値	30
バージョン以降の新機能	30

SnapMirror APIメソッド

スナップミラー関係の中止

ElementソフトウェアのWeb UIは、`AbortSnapMirrorRelationship`開始されているがまだ完了していないSnapMirror転送を停止する方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	Element ストレージ クラスと通信する リモートONTAPストレージ システムのエンドポイント ID。	integer	なし	はい
宛先ボリューム	SnapMirror関係の宛先ボリューム。	スナップミラーボリューム情報	なし	はい
クリアチェックポイント	再起動チェックポイントをクリアするかどうかを決定します。有効な値は次のとおりです。 • true • false	ブーリアン	false	いいえ

戻り値

このメソッドには次の戻り値があります。

Name	説明	タイプ
スナップミラー関係	中止されたSnapMirror関係に関する情報を含むオブジェクト。	スナップミラー関係

バージョン以降の新機能

10.1

スナップミラー関係を解除する

Element ウェブUIは `BreakSnapMirrorRelationship` SnapMirror関係を解除する方法。SnapMirror関係が解除されると、宛先ボリュームは読み取り/書き込み可能かつ独立し、ソースから分岐できるようになります。関係を再構築することができます
`ResyncSnapMirrorRelationship` API メソッド。この方法では、ONTAP クラスタが使用可能である必要があります。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	Element ストレージ クラスタと通信する リモートONTAP ストレージ システムのエンドポイント ID。	integer	なし	はい
宛先ボリューム	SnapMirror関係の宛先ボリューム。	スナップミラーボリューム情報	なし	はい

戻り値

このメソッドには次の戻り値があります。

Name	説明	タイプ
スナップミラー関係	破損したSnapMirror関係に関する 情報を含むオブジェクト。	スナップミラー関係

バージョン以降の新機能

10.1

詳細情報の参照

[ブレイクスナップミラーボリューム](#)

ブレイクスナップミラーボリューム

Element ウェブUIは `BreakSnapMirrorVolume` ONTAP ソース コンテナと Element ターゲット ボリューム間のSnapMirror関係を解除する方法。Element ボリュームにデータを複製しているときにONTAPシステムが使用できなくなった場合は、Element SnapMirrorボ

リ्यूームを解除すると便利です。この機能により、ストレージ管理者は Element SnapMirrorボリ्यूームを制御し、リモートONTAPシステムとの関係を解除し、ボリ्यूームを以前のスナップショットに戻すことができます。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
volumeID	ブレイク操作を実行するボリ्यूーム。ボリ्यूーム アクセスモードは snapMirrorTarget である必要があります。	integer	なし	はい
スナップショットID	この ID で識別されるスナップショットにボリ्यूームをロールバックします。デフォルトの動作では、最新のスナップショットにロールバックします。	integer	なし	いいえ
保存する	snapshotID で識別されるスナップショットよりも新しいスナップショットをすべて保存します。有効な値は次のとおりです。 • true: snapshotID より新しいスナップショットを保持します。 • false: snapshotID より新しいスナップショットを保持しません。 false の場合、snapshotID より新しいスナップショットはすべて削除されます。	ブーリアン	false	いいえ

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
アクセス	結果のボリューム アクセス モード。 有効な値は次のとおりです。 - 読み書き - 読み取り専用 - ロックされた	string	読み書き	いいえ

戻り値

このメソッドには戻り値はありません。

バージョン以降の新機能

10.0

詳細情報の参照

[スナップミラー関係を解除する](#)

スナップミラーエンドポイントの作成

ElementウェブUIは`CreateSnapMirrorEndpoint`リモートSnapMirrorエンドポイントとの関係を作成する方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
管理IP	リモートSnapMirror エンドポイントの管理 IP アドレス。	string	なし	はい
ユーザ名	ONTAPシステムの 管理ユーザー名。	string	なし	はい
パスワード	ONTAPシステムの 管理パスワード。	string	なし	はい

戻り値

このメソッドには次の戻り値があります。

Name	説明	タイプ
スナップミラーエンドポイント	新しく作成されたSnapMirrorエンドポイント。	スナップミラーエンドポイント

バージョン以降の新機能

10.0

CreateSnapMirrorEndpointUnmanaged

Elementソフトウェアストレージシステムは、`CreateSnapMirrorEndpointUnmanaged` リモートの管理されていないSnapMirrorエンドポイントが Element ストレージ クラスターと通信できるようにする方法。管理されていないエンドポイントは、Element SnapMirror API を使用して管理することはできません。これらは、ONTAP管理ソフトウェアまたはAPI を使用して管理する必要があります。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
クラスター名	エンドポイントの名前。	string	なし	はい
IPアドレス	この Element ストレージ クラスターと通信する必要があるONTAPストレージシステムのクラスターの IP アドレスのリスト。	文字列配列	なし	はい

戻り値

このメソッドには次の戻り値があります。

Name	説明	タイプ
スナップミラーエンドポイント	新しく作成されたSnapMirrorエンドポイント。	スナップミラーエンドポイント

スナップミラー関係の作成

ElementウェブUIは`CreateSnapMirrorRelationship`ソース エンドポイントと宛先エンドポイント間のSnapMirror拡張データ保護関係を作成する方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	Element ストレージ クラスタと通信する リモートONTAPストレージ システムのエンドポイント ID。	integer	なし	はい
ソースボリューム	関係内のソース ボリューム。	スナップミラーボリューム情報	なし	はい
宛先ボリューム	関係内の宛先ボリューム。	スナップミラーボリューム情報	なし	はい
関係タイプ	関係の種類。 Element ソフトウェアを実行しているストレージ システムでは、この値は常に「extended_data_protection」になります。	string	なし	いいえ
ポリシー名	関係のONTAP SnapMirrorポリシーの名前を指定します。指定しない場合、デフォルトのポリシー名は MirrorLatest になります。	string	なし	いいえ

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スケジュール名	SnapMirror関係を更新するために使用される、ONTAPシステム上の既存の cron スケジュールの名前。スケジュールが指定されていない場合、snapMirror の更新はスケジュールされず、手動で更新する必要があります。	string	なし	いいえ
最大転送速度	ボリューム間の最大データ転送速度をキロバイト/秒単位で指定します。デフォルト値 0 は無制限であり、SnapMirror関係で利用可能なネットワーク帯域幅を完全に利用できるようになります。	integer	なし	いいえ

戻り値

このメソッドには次の戻り値があります。

Name	説明	タイプ
スナップミラー関係	新しく作成されたSnapMirror関係に関する情報。	スナップミラー関係

バージョン以降の新機能

10.1

スナップミラーボリュームの作成

ElementウェブUIは`CreateSnapMirrorVolume`リモートONTAPシステムにボリュームを作成する方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	Element ストレージクラスと通信するリモートONTAPストレージシステムのエンドポイントID。	integer	なし	はい
SVM	SVMの名前。	string	なし	はい
名前	デスティネーションONTAPボリュームの名前。	string	なし	はい
type	ボリュームのタイプ。有効な値は次のとおりです。 • rw: 読み書きボリューム • ls: 負荷分散ボリューム • dp: データ保護ボリューム タイプが指定されていない場合、デフォルトのタイプは dp になります。	string	なし	いいえ
集計	ボリュームを作成するONTAPアグリゲートを含みます。 ListSnapMirrorAggregates を使用して、使用可能なONTAPアグリゲートに関する情報を取得できます。	string	なし	はい
サイズ	ボリュームのサイズ（バイト単位）。	integer	なし	はい

戻り値

このメソッドには次の戻り値があります。

Name	説明	タイプ
スナップミラーボリューム	SnapMirrorボリュームに関する情報。	スナップミラーボリューム

バージョン以降の新機能

10.1

SnapMirrorエンドポイントの削除

ElementのWeb UIは `DeleteSnapMirrorEndpoints` システムから 1 つ以上のSnapMirrorエンドポイントを削除します。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
snapMirrorエンドポイントID	削除するSnapMirrorエンドポイントのIDの配列。	整数配列	なし	はい

戻り値

このメソッドには戻り値はありません。

バージョン以降の新機能

10.0

スナップミラー関係の削除

ElementウェブUIは `DeleteSnapMirrorRelationships` ソース エンドポイントと宛先エンドポイント間の 1 つ以上のSnapMirror関係を削除する方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	Element ストレージ クラスタと通信する リモートONTAP ストレージ システム のエンドポイント ID。	integer	なし	はい
宛先ボリューム	SnapMirror関係の宛先ボリューム。	スナップミラーボリューム情報配列	なし	はい

戻り値

このメソッドには次の戻り値があります。

Name	説明	タイプ
結果	削除アクションが成功した場合、このオブジェクトには成功メッセージが含まれます。アクションが失敗した場合は、エラー メッセージが含まれます。	JSONオブジェクト

バージョン以降の新機能

10.1

GetOntapVersionInfo

ElementのWeb UIは `GetOntapVersionInfo` SnapMirror関係にあるONTAPクラスタからAPIバージョンサポートに関する情報を取得します。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	指定されている場合、システムは指定された snapMirrorEndpointID を持つエンドポイントからのバージョン情報を一覧表示します。指定しない場合は、既知のすべての SnapMirror エンドポイントのバージョン情報が一覧表示されます。	integer	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
ontapバージョン情報	ONTAP エンドポイントのソフトウェア バージョン情報。	ontapバージョン情報配列

バージョン以降の新機能

10.1

スナップミラークラスタアイデンティティの取得

ElementソフトウェアのWeb UIは `GetSnapMirrorClusterIdentity` ONTAP クラスタに関する ID 情報を取得します。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	指定されている場合、システムは指定された snapMirrorEndpointID を持つエンドポイントのクラスターIDを一覧表示します。指定しない場合は、システムは既知のすべてのSnapMirrorエンドポイントのクラスターIDを一覧表示します。	integer	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
snapMirrorClusterIdentity	SnapMirrorエンドポイントのクラスターIDのリスト。	snapMirrorClusterIdentity 配列

バージョン以降の新機能

10.1

SnapMirror関係の初期化

ElementソフトウェアのWeb UIは、`InitializeSnapMirrorRelationship`クラスター間の初期ベースライン転送を実行して、SnapMirror関係の宛先ボリュームを初期化する方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	リモートONTAPシステムのID。	integer	なし	はい
宛先ボリューム	SnapMirror関係の宛先ボリューム。	スナップミラーボリューム情報	なし	はい

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
最大転送速度	ボリューム間の最大データ転送速度をキロバイト/秒単位で指定します。デフォルト値 0 は無制限であり、SnapMirror関係で利用可能なネットワーク帯域幅を完全に利用できるようになります。	integer	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
スナップミラー関係	初期化されたSnapMirror関係に関する情報。	スナップミラー関係

バージョン以降の新機能

10.1

ListSnapMirrorAggregates

ElementソフトウェアのWeb UIは、`ListSnapMirrorAggregates`リモートONTAPシステムで使用可能なすべてのSnapMirrorアグリゲートを一覧表示するメソッド。集約は、物理的なストレージ リソースのセットを表します。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	指定されたエンドポイント ID に関連付けられた集計のみを返します。エンドポイント ID が指定されていない場合、システムはすべての既知のSnapMirrorエンドポイントからのアグリゲートを一覧表示します。	integer	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
snapMirrorAggregates	ONTAPストレージ システムで使用可能なアグリゲートのリスト。	スナップミラーアグリゲート 配列

バージョン以降の新機能

10.1

SnapMirrorエンドポイントの一覧

ElementソフトウェアのWeb UIは、`ListSnapMirrorEndpoints` Element ストレージ クラスターが通信しているすべてのSnapMirrorエンドポイントを一覧表示するメソッド。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
snapMirrorエンドポイントID	これらの ID に関連付けられたオブジェクトのみを返します。ID が指定されていない場合、または配列が空の場合、メソッドはすべてのSnapMirrorエンドポイント ID を返します。	整数配列	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
スナップミラーエンドポイント	既存のSnapMirrorエンドポイントのリスト。	スナップミラーエンドポイント配列

バージョン以降の新機能

10.0

スナップミラーLUNのリスト

ElementソフトウェアのWeb UIは、`ListSnapMirrorLuns` リモートONTAPクラスタからSnapMirror関係の LUN 情報を一覧表示する方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	指定されたエンドポイント ID に関連付けられた LUN 情報のみを一覧表示します。	integer	なし	はい
宛先ボリューム	SnapMirror関係の宛先ボリューム。	スナップミラーボリューム情報	なし	はい

戻り値

このメソッドには次の戻り値があります。

Name	説明	タイプ
スナップミラーLun情報	SnapMirror LUN に関する情報を含むオブジェクトのリスト。	スナップミラーLun情報 配列

バージョン以降の新機能

10.1

スナップミラーネットワークインターフェースの一覧

ElementソフトウェアのWeb UIは、`ListSnapMirrorNetworkInterfaces` リモートONTAPシステム上で使用可能なすべてのSnapMirrorインターフェースを一覧表示する方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	指定されたエンドポイント ID に関連付けられているネットワーク インターフェイスのみを返します。エンドポイント ID が指定されていない場合、システムは既知のすべてのSnapMirrorエンドポイントのインターフェイスを一覧表示します。	integer	なし	いいえ
インターフェースロール	指定された役割を提供するネットワーク インターフェイスのみを一覧表示します。	string	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
snapMirrorネットワークインターフェース	リモートONTAPストレージシステムで使用可能なSnapMirrorネットワーク インターフェイスのリスト。	snapMirrorネットワークインターフェース配列

バージョン以降の新機能

10.1

スナップミラーノードのリスト

ElementソフトウェアのWeb UIは、`ListSnapMirrorNodes`リモートONTAPクラスタ内のノードのリストを取得する方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	指定されている場合、システムは指定された snapMirrorEndpointID を持つエンドポイントのノードを一覧表示します。指定しない場合は、システムは既知のすべてのSnapMirrorエンドポイントのノードを一覧表示します。	integer	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
スナップミラーノード	ONTAPクラスタ上のノードのリスト。	スナップミラーノード配列

バージョン以降の新機能

10.1

スナップミラーポリシーの一覧

ElementソフトウェアのWeb UIは、`ListSnapMirrorPolicies`リモートONTAPシステム上のすべてのSnapMirrorポリシーを一覧表示する方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	指定されたエンドポイント ID に関連付けられているポリシーのみを一覧表示します。エンドポイント ID が指定されていない場合、システムは既知のすべてのSnapMirrorエンドポイントのポリシーを一覧表示します。	integer	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
snapMirrorポリシー	ONTAPストレージシステム上のSnapMirrorポリシーのリスト。	スナップミラーポリシー配列

バージョン以降の新機能

10.1

スナップミラースケジュールのリスト

ElementソフトウェアのWeb UIは、`ListSnapMirrorSchedules`リモートONTAPクラスターで使用可能なスケジュールのリストを取得する方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	指定されている場合、システムは指定されたSnapMirrorエンドポイント ID を持つエンドポイントのスケジュールを一覧表示します。指定しない場合は、システムは既知のすべてのSnapMirrorエンドポイントのスケジュールを一覧表示します。	integer	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
スナップミラースケジュール	リモートONTAPクラスタ上のSnapMirrorスケジュールのリスト。	スナップミラージョブスケジュールCron情報配列

バージョン以降の新機能

10.1

スナップミラー関係のリスト

ElementソフトウェアのWeb UIは、`ListSnapMirrorRelationships` Element ストレージ クラスター上の 1 つまたはすべてのSnapMirror関係を一覧表示するメソッド。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	指定されたエンドポイント ID に関連付けられている関係のみを一覧表示します。エンドポイント ID が指定されていない場合、システムは既知のすべてのSnapMirrorエンドポイントからの関係を一覧表示します。	integer	なし	いいえ
宛先ボリューム	指定された宛先ボリュームに関連付けられている関係を一覧表示します。	スナップミラーボリューム情報	なし	いいえ
ソースボリューム	指定されたソースボリュームに関連付けられている関係を一覧表示します。	スナップミラーボリューム情報	なし	いいえ
SVM	指定された Vserver 上の関係を一覧表示します。	string	なし	いいえ
関係ID	指定されたリレーションシップ ID に関連付けられたリレーションシップを一覧表示します。	string	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
スナップミラー関係	SnapMirror関係に関する情報を含むオブジェクトのリスト。	スナップミラー関係配列

バージョン以降の新機能

10.1

スナップミラーボリュームのリスト

ElementソフトウェアのWeb UIは、`ListSnapMirrorVolumes` リモートONTAPシステムで使用可能なすべてのSnapMirrorボリュームを一覧表示する方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	指定されたエンドポイント ID に関連付けられているボリュームのみを一覧表示します。エンドポイント ID が指定されていない場合、システムは既知のすべてのSnapMirrorエンドポイントのボリュームを一覧表示します。	integer	なし	いいえ
SVM	指定された Vserver でホストされているボリュームを一覧表示します。Vserver は「データ」タイプである必要があります。	string	なし	いいえ
名前	指定された名前のONTAPボリュームのみを一覧表示します。	string	なし	いいえ
type	指定されたタイプのONTAPボリュームのみを一覧表示します。有効な値は次のとおりです。 • rw: 読み書きボリューム • ls: 負荷分散ボリューム • dp: データ保護ボリューム	string	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
スナップミラーボリューム	ONTAPストレージ システムで使用可能なSnapMirrorボリュームのリスト。	スナップミラーボリューム 配列

バージョン以降の新機能

10.1

SnapMirrorVサーバーのリスト

ElementソフトウェアのWeb UIは、`ListSnapMirrorVservers` リモートONTAPシステムで使用可能なすべてのSnapMirror Vserver を一覧表示する方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	指定されたエンドポイント ID に関連付けられている Vserver のみを一覧表示します。エンドポイント ID が指定されていない場合、システムはすべての既知のSnapMirrorエンドポイントの Vserver を一覧表示します。	integer	なし	いいえ
vserverタイプ	指定されたタイプの Vserver のみを一覧表示します。有効な値は次のとおりです。 • admin • data • ノード • システム	string	なし	いいえ

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
vserverName	指定された名前のVserverのみを一覧表示します。	string	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
snapMirrorVサーバー	ONTAPストレージシステムで使用可能なSnapMirror Vserver のリスト。	スナップミラーVサーバー配列

バージョン以降の新機能

10.1

SnapMirrorエンドポイントの変更

ElementソフトウェアのWeb UIは、ModifySnapMirrorEndpoint SnapMirrorエンドポイントの名前と管理属性を変更する方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	変更するSnapMirrorエンドポイント。	integer	なし	はい
管理IP	ONTAPシステムの新しい管理 IP アドレス。	string	なし	いいえ
ユーザ名	ONTAPシステムの新しい管理ユーザー名。	string	なし	いいえ
パスワード	ONTAPシステムの新しい管理パスワード。	string	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
スナップミラーエンドポイント	変更されたSnapMirrorエンドポイントに関する情報。	スナップミラーエンドポイント

バージョン以降の新機能

10.0

ModifySnapMirrorEndpoint（管理対象外）

エレメントソフトウェアはこのバージョンの `ModifySnapMirrorEndpoint` 管理されていないSnapMirrorエンドポイントのストレージ クラスター名または IP アドレス属性を変更する方法。管理されていないエンドポイントは、Element SnapMirror API を使用して管理することはできません。これらは、ONTAP管理ソフトウェアまたはAPI を使用して管理する必要があります。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	変更するSnapMirrorエンドポイント。	integer	なし	はい
クラスター名	エンドポイントの新しい名前。	string	なし	いいえ
IPアドレス	この Element ストレージ クラスターと通信する必要があるONTAPストレージ システムのクラスターの IP アドレスの新しいリスト。	文字列配列	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
------	----	-----

スナップミラーエンドポイント	変更されたSnapMirrorエンドポイントに関する情報。	スナップミラーエンドポイント
----------------	-------------------------------	--------------------------------

バージョン以降の新機能

10.3

スナップミラー関係の変更

使用できます `ModifySnapMirrorRelationship` スケジュールされたスナップショットの実行間隔を変更します。この方法を使用して、スケジュールを削除または一時停止することもできます。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
宛先ボリューム	SnapMirror関係の宛先ボリューム。	スナップミラーボリューム情報	なし	はい
最大転送速度	ボリューム間の最大データ転送速度をキロバイト/秒単位で指定します。デフォルト値 0 は無制限であり、SnapMirror関係で利用可能なネットワーク帯域幅を完全に利用できるようになります。	integer	なし	いいえ
ポリシー名	関係のONTAP SnapMirrorポリシーの名前を指定します。	string	なし	いいえ
スケジュール名	SnapMirror関係を更新するために使用される、ONTAPシステム上の既存の cron スケジュールの名前。	string	なし	いいえ

スナップミラーエンドポイントID	Element ストレージ クラスと通信する リモートONTAPストレージ システムのエンドポイント ID。	integer	なし	はい
------------------	--	---------	----	----

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
スナップミラー関係	変更されたSnapMirror関係属性を含むオブジェクト。	スナップミラー関係

バージョン以降の新機能

10.1

スナップミラー関係の更新

ElementソフトウェアのWeb UIは、UpdateSnapMirrorRelationship SnapMirror関係の宛先ボリュームをソース ボリュームの最新ミラーにする方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	Element ストレージ クラスと通信する リモートONTAPストレージ システムのエンドポイント ID。	integer	なし	はい
宛先ボリューム	SnapMirror関係の宛先ボリューム。	スナップミラーボリューム情報	なし	はい

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
最大転送速度	ボリューム間の最大データ転送速度をキロバイト/秒単位で指定します。デフォルト値 0 は無制限であり、SnapMirror関係で利用可能なネットワーク帯域幅を完全に利用できるようになります。	integer	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
スナップミラー関係	更新されたSnapMirror関係に関する情報を含むオブジェクト。	スナップミラー関係

バージョン以降の新機能

10.1

静止スナップミラー関係

ElementソフトウェアのWeb UIは、`QuiesceSnapMirrorRelationship` SnapMirror関係の将来のデータ転送を無効にする方法。転送が進行中の場合、転送が完了するまで関係ステータスは「静止」になります。現在の転送が中止された場合、再開されません。関係のデータ転送を再度有効にするには、`ResumeSnapMirrorRelationship` API メソッド。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	Element ストレージクラスタと通信するリモートONTAPストレージシステムのエンドポイントID。	integer	なし	はい

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
宛先ボリューム	SnapMirror関係の宛先ボリューム。	スナップミラーボリューム情報	なし	はい

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
スナップミラー関係	静止したSnapMirror関係に関する情報を含むオブジェクト。	スナップミラー関係

バージョン以降の新機能

10.1

ResumeSnapMirror関係

ElementソフトウェアのWeb UIは、`ResumeSnapMirrorRelationship` 静止したSnapMirror関係の将来の転送を有効にする方法。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	Element ストレージ クラスと通信する リモートONTAPストレージ システムのエンドポイント ID。	integer	なし	はい
宛先ボリューム	SnapMirror関係の宛先ボリューム。	スナップミラーボリューム情報	なし	はい

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
スナップミラー関係	再開されたSnapMirror関係に関する情報を含むオブジェクト。	スナップミラー関係

バージョン以降の新機能

10.1

スナップミラー関係の再同期

ElementソフトウェアのWeb UIは、`ResyncSnapMirrorRelationship`ソースエンドポイントと宛先エンドポイント間のミラー関係を確立または再確立する方法。関係を再同期すると、システムは、共通スナップショット コピーよりも新しい宛先ボリューム上のスナップショットを削除し、共通スナップショット コピーをエクスポートされたスナップショット コピーとして使用して、宛先ボリュームをデータ保護ボリュームとしてマウントします。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
スナップミラーエンドポイントID	Element ストレージ クラスタと通信する リモートONTAPストレージ システムのエンドポイント ID。	integer	なし	はい
宛先ボリューム	SnapMirror関係の宛先ボリューム。	スナップミラーボリューム情報	なし	はい
最大転送速度	ボリューム間の最大データ転送速度をキロバイト/秒単位で指定します。デフォルト値 0 は無制限であり、SnapMirror関係で利用可能なネットワーク帯域幅を完全に利用できるようになります。	integer	なし	いいえ
ソースボリューム	SnapMirror関係のソース ボリューム。	スナップミラーボリューム情報	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
スナップミラー関係	再同期されたSnapMirror関係に関する情報を含むオブジェクト。	スナップミラー関係

バージョン以降の新機能

10.1

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。